



TACE (経カテーテル的肝動脈化学塞栓術) は切除不能肝癌の治療において中心的な役割を果たしています。近年ではマイクロカテーテルの飛躍的な向上や撮影装置の改良により、超選択的なカテーテル挿入が可能となり、高い治療効果を得ることができるようになりました。塞栓物質に抗がん剤を混ぜたものによって腫瘍を栄養している動脈の血流を遮断し治療します。

## 肝臓がんに対する動脈化学塞栓術 (TACE) 前後